

裏山にいつの間にかできていた洞窟。。。。

麓に住み、昔からよくこの裏山で遊んでいた2人は、
その洞窟の存在に気付いた。。。。

こんな所に洞窟って・・・
前からあったっけ？



私も初めて見た・・・



男の子にとっては好奇心旺盛な年頃◆◆◆
その洞窟を探検する事にした◆◆◆

我先へと進む男の子と
恐怖で身を縮こませ付いて行く女の子。◆◆

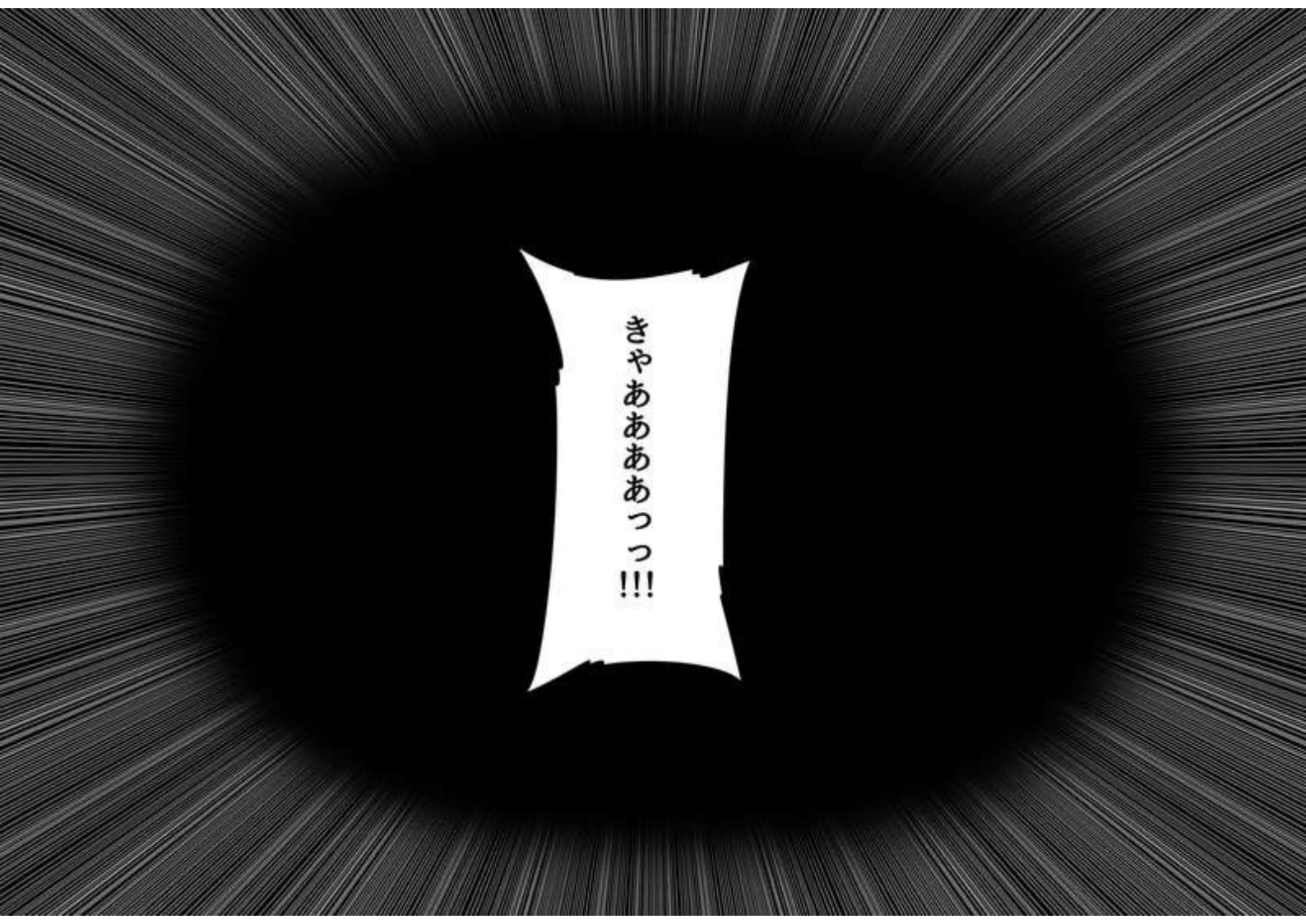


ねえ・・・
もう帰ろうよ・・・

まだ明るいから大丈夫だって！
もうちょっとだけ！



すると彼女の背後から何かが忍び寄る。◆◆



きやああああっ
!!!

現れた触手達。◆◆◆
そして彼女は足を絡め取られる。◆◆◆

やあ…っ！

やめてっ!!!

ひいっ！
なんだこいつ…！

ひたひた…







すると彼女の周りに更に多くの触手が現れ、
彼女の手も拘束される。◆◆◆



すると彼は恐怖のあまり
洞窟の外へと走って逃げていった。◆◆◆

やだあああ!!
置いてかないでえええ!!

うわあああああつ!!

そして彼はあっという間に洞窟の外へと出ていった。。。。



ううう...
ひどい...

ズー...

ヒュ...

ズズ...

ズー...

ヒュ...

すると彼女の股下から1匹の触手が近寄ってくる。◆◆◆







服を捲るように上へと持ち上げた。

いやっ!
やめてっ!

ズシュ...

ズシュ...

ヒュッ...

ズシュ...

ヒュッ...





パンツを掴むと、器用に下ろしていき……

あーっ！
脱がさないでーっ！！

ズーッ……

ニムム……

ズズ……

ズーッ……

ズーッ……

ズーッ……

ニムム……

ニムム……

ズズ……





そして再び近づいてきた触手。◆◆◆

もう離してよ...

ズシュ...

ズシュ...

ズシュ...

ズグ...

ズシュ...

プルプル

ズシュ...



彼女の秘部に先端を押し当てる。◆◆

何してるの...っ!?

だ...だめっ!

ズシュ...

ニム...

ズシュ...

ニム...

ズズ...

グチャ...♡



いつ...!
痛い痛い
いだいだいつ!!

ズシュ...

ムム...

ズズ...

ムム...

ズシュ...

触手は膣内へと侵入しようとしたが、
彼女の閉ざされた幼い秘部はそれを拒んだ。
そして触手は諦めたのか、一旦離れると。。。。

痛いよお..
もうやだあ..









触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何... もうやだ...

ズズ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何... もうやだ...

ズズ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何... もうやだ...

ズズ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何... もうやだ...

ズズ... ニャ... ニャ... ニャ... ニャ... ニャ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何... もうやだ...

ズズ... ニャ... ニャ... ズズ... ズズ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何... もうやだ...

ズズ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何... もうやだ...

ズズ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何... もうやだ...

ズズ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何...
もうやだ...

ズズ...
ニム...
ズズ...
ズズ...
ズズ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何... もうやだ...

ズズ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ... ニャッ...

触手は先端を細かく複数に分かれた形状を変えた。◆◆

何...
もうやだ...

ズズ...
ニャッ...
ズズ...
ズズ...

자







掘けたへそを触手が押し込み。◆◆◆

ズーッと...

ニムニム...

ズズズ...

ニムニム...

えっ...
何してるの...?

いーい...
いーい...

?

ズーッと...

ニムニム...





触手は彼女の臍をこじ開け、中へと一気に流れ込む。◆◆◆

あああーっ!!

ズググ...

ズググ...

ズググ...

ズググ...

ニム...

根本まで臍の中へとねじ込み、触手を送り込む。◆◆◆

ああーっ!!
あああーっ!!
!!!!





皮膚を押し広げ根本まで臍の中へと入った触手。◇◇
それを眼の前で見せつけられた彼女は
あまりの恐怖に意識が遠のいていく。◇◇◇◇◇



そして彼女は気絶してしまった。。。。

意識を失い、抵抗しなくなつた事を確認した触手は
彼女の腕の拘束を解く。◆◆◆
そして触手達が次のフェーズへと動き始める。◆◆◆





To Be Continued to Part2

意識を失い抵抗しなくなった事を確認した触手は
彼女の腕の拘束を解く。。。。
そして触手達が次のフェーズへと動き始める。。。。





































































内側から侵食していく◆◆◆◆◆

